



株式会社 伊藤羽州建設

network



本 社

秋田県大館市字水門前75番地4

TEL:0186-42-1111

FAX:0186-42-5573

秋田支店

秋田県秋田市土崎港西三丁目14-3

TEL:018-846-5045

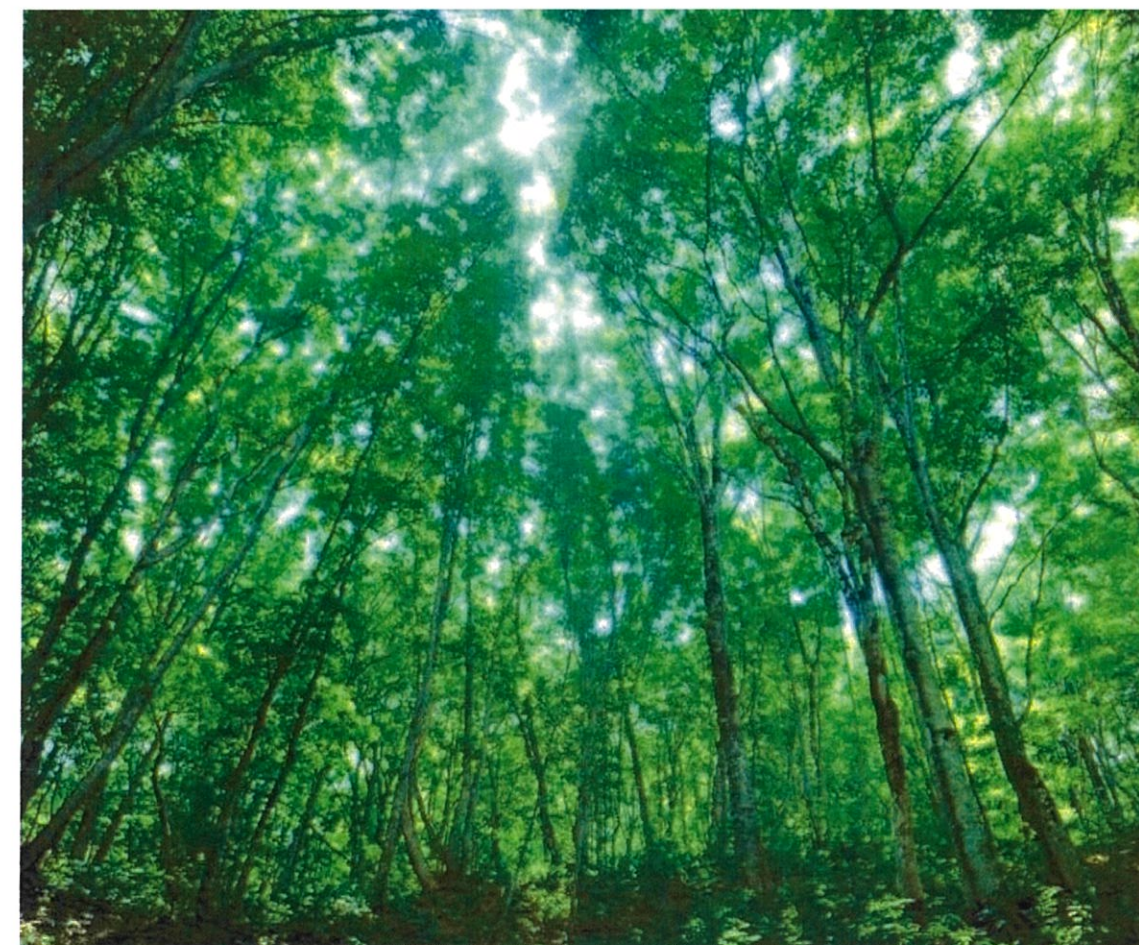
FAX:018-846-7637

伊藤羽州建設 秋田支店

伊藤羽州建設 本社



Company Profile



総合建設業

株式会社 伊藤羽州建設



株式会社 伊藤羽州建設

郷土を愛し地域に尽くす

The hometown is loved to region completely.

私たちは創業以来、建設会社として地域発展に貢献を続けてきました。
建設に対する会社のニーズはますます高まり、多様化してきている今、
私たちは共に永年培ってきた高い技術と信頼を糧に、
大きなうねりとなって次代を見つめた生活の器を築き、
土地を整え、将来の基盤を据えていきます。
これからも「郷土を愛し地域に尽くす」をスローガンに、私たちは歩み続けます。

施工実績例

建築部門



いとく大館東店新



大館地区統合校A工区(桂桜高校)



特別養護老人ホーム山館苑新築



能代親孝の里新築

施工実績例

土木部門



小猿部地区下部工



ハケノ下地区道路改

会社概要

Company overview

■ 商 号	株式会社伊藤羽州建設
■ 資 本 金	9千800万円
■ 代 表 者 名	代表取締役社長 石山 清武
■ 社 員 数	75名
■ 建設業登録	秋田県知事許可(特・般-24)第020143号
■ 建築士事務所登録	株式会社伊藤羽州建設設計事務所 一般 秋田県知事登録12-10A-0737
■ 排水設備指定	大館市排水設備工事指定店 大館市指定第33号 秋田市排水設備工事指定店 秋田市指定第68号 鹿角市排水設備工事指定店 鹿角市指定第46号
■ 管渠更生工法	SGICP工法、3Sセグメント工法
■ 産業廃棄物	秋田県産業廃棄物収集運搬業 秋田県許可00501141280
■ 宅地建物取引免許	秋田県知事(1)第2118号
■ 主要取引先	国土交通省、秋田県、秋田市、大館市
◎ ISO9000S認定 ◎ISO14000S認定	

あゆみ

Progress

(旧)イトウ	(旧)羽州建設
昭和 3年 創 業	昭和42年 創 業
平成 元年 秋田県立大館高校新築	平成14年 秋田県日本海東北自動車道
平成 3年 秋田職業能力開発短期大学新築	平成15年 秋田市飯島金足線道路新設
平成 6年 秋田桂城短期大学新築	平成17年 秋田市公共下水道管渠改築
平成 7年 比内町役場庁舎新築	平成18年 秋田新都市北地区整地
平成11年 比内町立扇田小学校新築	平成19年 大仙市女川幹線管渠改築
平成17年 秋田県立中高一貫教育校建築	平成21年 秋田市北中学校グラウンド築造
平成19年 特別老人ホーム山館苑新築	平成22年 統合補助改修(浚渫)
平成22年 大館ホテヤ学園保育園新築	平成22年 秋田市雄物川下流維持
平成23年4月1日合併により社名を「株式会社伊藤羽州建設」に改める。	
平成23年 能代親孝の里新築 十和田市民センター体育場改築 秋田港コンテナターミナル整備	
平成24年 いとく大館東店新築 ハケノ下地区道路改良 秋田港外港地区防波堤	
平成25年 JA農産物加工流通センター新築 孫六岱地区道路改良 流域治水対策河川	
平成26年 石垣鐵工(株)第二工場棟・事務所棟新築工事 小猿部地区下部工工事	
平成27年 大館地区統合高校(A工区)建築工事 秋田湾・雄物川流域下水道工事(川尻ポンプ)	

【 管更正工法紹介 】

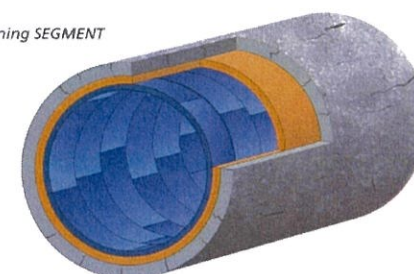
3Sセグメント工法 Seethrough Simple Shining SEGMENT

シースルー製管工法

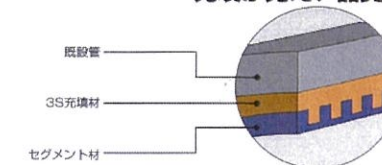
老朽化した下水道管渠の形状を考慮した、透明で軽量の更生用プラスチック製セグメント材を人力にて既設人孔入口から搬入し、既設管渠内にて連継を行いボルトナットで組み立てた後、既設管渠との隙間に3S充填材を注入し、3Sセグメント材、3S充填材および既設管を一体化した複合管を構築する技術です。

【特徴】

- 施工準備が容易
 - ・大型・特殊機械が不要
 - ・人孔入口よりのセグメント及びツールの搬入が容易
- 確実な施工が可能
 - ・透明のセグメントを使用することにより充填材の注入状況の目視が可能
 - ・新管と同等以上の強度確保が可能
- 施工の柔軟性が大
 - ・曲線施工が可能(φ800mmで3.2R～)
 - ・上下分割施工や2方向への同時施工が可能
 - ・用途によりセグメント樹脂材料の選択が可能
- 既設管の稼働状況への影響小
 - ・流水下での施工が可能
 - ・一時的な施工の中断が可能
 - ・部分的な更生が可能



シースルー製管工法で
充填が見え、品質確保



SGICP工法 Second Generation ICP process

SGICP工法は老朽化した管渠の形状に合わせて製作したライナー材に熱硬化性樹脂を含浸させ、既設管内に反転又は引込方式により挿入し温水を循環させて硬化させる。取付管と本管を一体的にライニングする技術。

【特 徴】

- 標準タイプ
- 速硬化タイプ…硬化時間短い
- ノンステレンタイプ…ステレン臭がない

